

【2015 年度 RFLJ プロジェクト未来 助成研究者の横顔 5 奥野友介先生】

第 5 弾は「基礎研究・臨床研究」（I 分野）よりご紹介致します。

- ◆名古屋大学医学部附属病院 先端医療・臨床研究支援センター
- ◆研究テーマ「次世代シーケンスによる小児急性リンパ性白血病治療成績の改善」
- ◆助成金額 100 万円

1. 研究者になろうとしたきっかけ

現在の医学で治らない病気を 1 つでも減らしたいと思い、研究を始めました。

2. 助成研究の内容紹介（素人にも解るようにお願い致します）

急性リンパ性白血病は、小児のがん死亡の第一位の原因です。この病気が起こる原因は、近年の研究で急速に解明が進んでいます。しかし、研究成果に基づいて治療成績を改善するためには、研究で用いられる技術を、全ての患者さんが受けられる検査法として確立する必要があります。この研究は、最新の技術を用いた検査・診断法を確立して、この病気の治療成績を改善する研究です。

3. 2 の将来に繋がる結果予想

今よりも正確に、白血病が備える武器（遺伝子変異）を検出して、個人ごとにより最適化された治療ができるようになります。

4. 全国の RFLJ 関係者に一言

自分の専門分野を通して小児がんの医療に貢献できればと思います。よろしくお願いたします。